

最新の理論や技術を学ぼう!

令和4年度 キャリアアップ研修「発達障害の理解と具体的な支援」開催

ポイント

- 👉 学びを通して専門職としてのスキルアップを図る
- 👉 発達障害のある子どもを理解するためのアセスメントの知識と技術について学ぶ
- 👉 支援者が、どのような専門性を身につけるべきかをともに考える

キャリアアップ研修では本学の専門性を活かして、教育、福祉、医療等の分野の専門職向けの研修を実施しています。専門職のスキルを高め、県民が安心して暮らせる地域づくりの一助となることを目指します。

キャリアアップ研修「発達障害の理解と具体的な支援」開催について

【日時】8月12日（金） 9：40～17：00

※新型コロナウイルスの感染状況等により、中止になる場合があります。

【場所】山口県立大学 北キャンパス 2号館 B401 教室

【内容】

本講座では、生涯発達の土台づくりとなる幼児期の支援で大切なことを学んだ上で、学齢期の支援の質向上を目指すためのポイントについて学びます。また、発達障害のあるこどもの生涯発達を支えるための支援者の役割を知り、受講生それぞれが保有する資格を中核とした専門性を発達障害支援にどう生かすかについて再考する機会にしたいと思います。

【講師】

山口県立大学 社会福祉学部 教授 藤田 久美（公認心理師）

川崎医療福祉大学 医療福祉学部 准教授 諏訪 利明（公認心理師）TEACCH®公認上級コンサルタント

お問い合わせ先

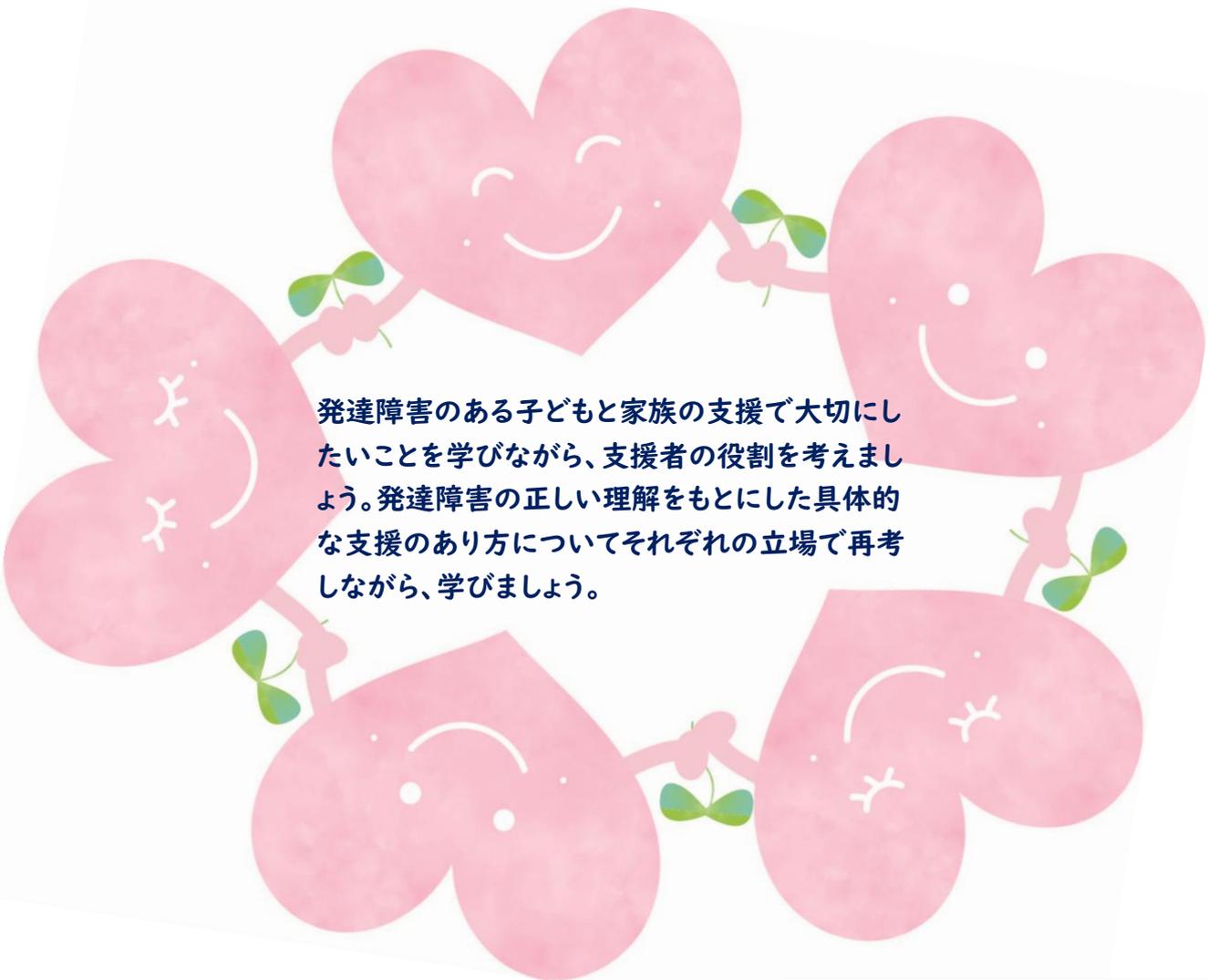
〒753-8502 山口市桜島3丁目2-1

山口県立大学地域共生センター 担当：河村

TEL：083-928-3495 FAX：083-928-3021 E-mail：hkawamura@office.yamaguchi-pu.ac.jp

法人経営部 事業管理・経営企画部門
担当：木村（きむら）【大学広報担当】
TEL：083-928-3417 FAX：083-928-3464
Email：ypu-koho2@yamaguchi-pu.ac.jp

発達障害の理解と 具体的な支援



発達障害のある子どもと家族の支援で大切にしたいことを学びながら、支援者の役割を考えましょう。発達障害の正しい理解をもとにした具体的な支援のあり方についてそれぞれの立場で再考しながら、学びましょう。

開催日時
令和4年

8月12日 金

9:40~
17:00

申込期間

6月20日(月)午前9時 ~ 7月15日(金)午後5時

場 所：山口県立大学 北キャンパス 2号館 4階 B401 教室

対 象：教育職員、保育士、児童福祉施設職員、障害児施設職員、補助教員等

研修について

平成18年にキャリアアップ研修で発達障害をテーマにした研修を開始してから、今年度で17年目となりました。この間、多くの支援者にご参加いただき、発達障害の理解が浸透し、支援の輪が広がってきました。今年度は、生涯発達の土台づくりとなる幼児期の支援で大切なことを学んだ上で、学齢期の支援の質向上を目指すためのポイントについて学びます。

また、発達障害のある子どもの生涯発達を支えるための支援者の役割を知り、受講生それぞれが保有する資格を中核とした専門性を発達障害支援にどう生かすかについて再考する機会にしたいと思います。受講生はこれらの学びを通して、専門職としてのスキルアップを図ります。

対象： 小・中・高等学校教諭、特別支援学校教諭、養護教諭、幼稚園教諭、保育士、児童福祉施設職員、障害児施設職員、補助教員等	日程： 令和4年8月12日（金）9：40～17：00
定員： 110名 ※先着順、定員になり次第締め切ります。	受講料： 5,000円（当日受付時にお支払いください）
会場： 山口県立大学北キャンパス2号館B401教室	昼食： 昼食は各自でご用意ください。
	その他： 教室内は寒暖差があります。 <u>衣類で調整できるようにしてください。</u>

プログラム

時間	内容	講師
受付（9:00～）		
9:40～ 10:40	【講義1】 幼児期の支援で大切にしたいこと① －子どもの発達支援－	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 准教授 諏訪 利明（公認心理師） TEACCH®公認上級コンサルタント
10:50～ 11:50	【講義2】 幼児期の支援で大切にしたいこと② －家族への支援－	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 准教授 諏訪 利明（公認心理師） TEACCH®公認上級コンサルタント
昼休憩（11:50～12:40）		
12:40～ 13:40	【講義3】 幼児期から学齢期へ －学齢期の支援の質の向上を目指して－	川崎医療福祉大学 医療福祉学部 准教授 諏訪 利明（公認心理師） TEACCH®公認上級コンサルタント
13:50～ 14:50	【講義4】 発達障害のある子どもの生涯発達を支えるために－支援者の役割－	山口県立大学 社会福祉学部 教授 藤田 久美（公認心理師）
15:00～ 17:00	【まとめ・質疑応答】	全講師

申込みについて

申込期間：令和4年6月20日（月）午前9時～7月15日（金）午後5時

①申込み

山口県立大学ウェブサイトの申込フォームをご利用ください。

URL: https://www.yamaguchi-pu.ac.jp/form/index.php?event_id=114

※定員になり次第締め切ります（先着順）

QRコードから申込フォームにアクセスできます。



- 注1) 受講申込フォームに記載された個人情報については、本講座に関する連絡等の目的以外には使用しません。但し、新型コロナウイルスの感染が発覚した場合には、保健所等の公的機関に情報を提供することがあります。
- 注2) 同施設からの申込は最大2名までとさせていただきます。

②受講決定通知

受講決定者には、申込受付期間終了後、受講票を送付します。

研修日の3日前までに受講票が届かない場合は、お問い合わせ先までご連絡ください。

③受講当日

受講票をご持参の上、研修会場までお越しください。受付にて受講料の5,000円をお支払いください。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策について

- 研修当日はマスクを着用のうえ、ご来場ください。
- 受付時に検温を行います。37.5度以上の発熱や風邪の症状がある方は受講をお断りさせていただきます。
- 手指のアルコール消毒、手洗いの徹底にご協力をお願いします。同様に、主催者側もマスク着用の上、対応させていただきます。
- 会場内は常時換気を行い、座席は間隔を充分確保した上で設定しています。
- ご欠席の場合は、山口県立大学地域共生センター（TEL 083-928-3495）までご連絡ください。
- 状況によっては、講義の一部変更や開催中止となる場合もありますので、予めご了承ください。



～担当講師からのメッセージ～



山口県立大学 社会福祉学部
教授 藤田 久美

発達障害のある子どもの生涯発達の視点から、改めて支援者の役割について整理してみたいと思います。発達障害のある子どもたちの豊かで幸せな人生を支えるために大切なことについて皆様と共有できることを楽しみにしています。



川崎医療福祉大学 医療福祉学部
准教授 諏訪 利明

発達障害の子どもたちの育ちを保証するには、本人と親と専門家との間の、支援のトライアングルが幼児期からうまく形成されることが重要。そのためにどんなことができるのか、考えてみたいと思います。



会場のご案内



JRをご利用の場合

山口線 宮野駅下車 徒歩 15分

バスをご利用の場合

山口県立大学前下車 徒歩 10分



お問い合わせ：山口県立大学 地域共生センター

〒753-8502 山口市桜島 3丁目 2-1 TEL:083-928-3495 FAX :083-928-3021